

平成24年度外部評価結果及び行政評価委員会結果一覧表

No	部 名	課 名	子事業名	外部評価委員会結果							行政評価委員会結果			
				廃止	見直し				継続	拡大	結果	結果	評価の説明	
					(民間)	(改善)	(縮小)	(統合)						
1	道路部	道路維持課	交通安全施設事業費	0	1	0	1	0	0	2	1	継続	継続	安心安全な道路を維持するために、極力、市民の要望に応えているという点で、現状の事業内容を継続する必要がある。 なお、事業指標を要望に対応した実績率として目標設定するなど、外部評価委員会の指摘に対して対応するものとする。
2	河川みどり部	公園緑地課	みどりのリサイクル事業費	0	4	0	3	0	1	0	0	見直し(改善)	見直し(改善)	現在、無料で配布している堆肥の有料化の検討や、できるだけ多く堆肥化するべきという点で見直しが必要である。 なお、有料化については、アンケートを実施し、慎重に検討した上で、見直しを図る必要がある。
3	産業振興部	観光振興課	観光案内事業費	0	4	0	1	0	3	0	0	見直し(統合)	見直し(改善)	当事業と統合すべきとの指摘があった、シティセールス推進事業は、現在、政策部で主に所管している。シティセールスは、観光だけに主眼を置いて実施するものではなく、生涯学習、福祉、子育て、教育など多岐にわたり、政策的に全庁的な推進が必要と考える。そのため、様々な事業でシティセールスの視点を取り入れ、推進していく中で、政策部が所管し、政策的に全庁的なシティセールスを推進している現在の体制は、継続することが適切であると考える。しかしながら、当事業に限らず、市の観光全体として、シティセールスを意識し、政策部との連携を強化して進める必要がある。 なお、当事業は、観光案内所の運営について、厚木市観光協会に委託して実施しているものであるが、同協会へは補助金の支出もあることから、委託費で支出することが適当であるか、検証し、見直す必要があることから、評価は「見直し(改善)」とする。
4	総務部	職員課	派遣研修事業費	0	3	0	3	0	0	1	0	見直し(改善)	見直し(改善)	派遣研修の効果を把握するために、フォローアップアンケートを実施し、その内容を分析し、効果的な研修計画を立てること、また、併せて、事業の効果を測ることができる指標を設定すべき点で見直しが必要である。
5	学校教育部	学校教育課	七沢自然ふれあいセンター活動事業費	0	5	0	5	0	0	0	0	見直し(改善)	継続	外部評価では、七沢自然ふれあいセンターまでの移動について、現在、利用している路線バスではなく、安全性を考慮し、全員着席できる観光バスの利用の検討や、それに伴う保護者負担の検討が指摘された。 観光バスの利用については、事業費が2倍以上になることが、所管課の見積りで示され、仮に増額分を保護者負担いただくこととすると、1人当たり2千円程度の増額になる。保護者負担については、活動に伴う食事代やシーツのクリーニング代などの負担があり、それに上乗せする形になることを考えると、理解を得ることは難しいと考える。 また、小学校中学年以上であれば、路線バスでの移動は日常生活において経験していることも考慮し、評価は「継続」とする。
6	学校教育部	学校教育課	部活動指導協力者派遣事業費	0	3	0	3	0	0	2	0	見直し(改善)	継続	当事業については、喫緊に対応すべき課題は見受けられないため、評価は「継続」とする。 なお、事業の継続に当たり、部活動指導者の派遣数が充足しているか、どのように部活動の活性化に寄与しているかといった成果を把握し分析するものとする。また、指導協力者をデータベース化するとともに、各学校で活用し効率化を図るものとする。

No	部 名	課 名	子事業名	外部評価委員会結果							行政評価委員会結果			
				廃止	見直し				継続	拡大	結果	結果	評価の説明	
					(民間)	(改善)	(縮小)	(統合)						
7	福祉部	高齢福祉課	ひとり暮らし高齢者等支援事業費	0	5	0	5	0	0	0	0	見直し (改善)	見直し (改善)	当事業は、全体的にコストを考慮した見直しを行う必要がある。中でも配食事業については、利用者負担額400円に、調理、配送、安否確認等のコスト650円を加えると、1食当たり1,050円掛っている。近隣市の状況を踏まえ、単価を精査するとともに、対象者については、適切にサービスの提供が必要な方が利用できているか確認するべきである。 なお、緊急通報システムの機器リース料については、効率化が可能かどうか研究する必要がある。
8	危機管理部	くらし安全課	自転車等駐車場維持管理事業費	0	3	0	3	0	0	2	0	見直し (改善)	見直し (改善)	自転車等駐車場の利用者の満足度などを指標化し、目標設定することで、事業の改善点を洗い出すべき点で、見直しが必要である。 また、健康増進、市民サービスの側面及び近隣自治体や民間駐輪場とのバランスを考慮し、事業を推進するものとする。 なお、外部評価委員会から指摘があった放置自転車の引取りの有料化については、当事業の見直し事項ではないが、関連事業の見直しという視点で検討する必要がある。
9	政策部	広報課	映像装置維持管理事業費	3	2	1	1	0	0	0	0	廃止	見直し (改善)	現在、あつぎビジョンについては、約3千万円の維持管理コストが掛っているが、平成24年10月末でリース期間が終了するため、再リースすると、維持管理コストが3分の1の1千万円になる。このことから、耐用年数(約10年)を考慮し、平成27年度末までは、撤去せず継続するものとする。 しかしながら、継続に当たっては、維持管理コストに充てられる広告料収入について、増収のための新たな取組を実施するべき点で見直しが必要であることから、評価は「見直し(改善)」とする。 また、平成27年度以降は、外部評価委員会で指摘があったとおり、継続・廃止のコストシミュレーションを綿密に行った上で、必要性について判断する必要がある。
10	危機管理部	危機管理課	防災情報システム事業費	0	5	0	4	1	0	0	0	見直し (改善)	見直し (改善)	気象庁からの気象情報と重複する部分が多分にあると考えられるため、抜本的に仕様を見直し、コスト削減を図るとともにその必要性について検討し、見直す必要がある。
11	環境農政部	農業振興課	除間伐促進事業補助金	0	4	0	4	0	0	1	0	見直し (改善)	見直し (改善)	積極的に事業のPRを実施し、補助金の目的について市民に理解を求めるものとする。また、山林所有者には、整備事業について十分に理解を求めるべき点で見直しが必要である。
12	消防本部	消防総務課	消防団厚生事業経費	0	4	0	4	0	0	0	1	見直し (改善)	見直し (改善)	補助対象年齢制限(35歳以上が対象)の撤廃や再検査を実施し、全消防団員の健康状態を把握すべき点で見直しが必要である。 なお、費用の増加が見込まれるため、同様の健康診断を実施している関係各課等との委託業務の一元化を図るなどし、経費の縮減を併せて検討する必要がある。
13	こども未来部	青少年課	ヤングコミュニティセンター運営事業費	0	2	0	1	0	1	3	0	継続	見直し (改善)	ヤングコミュニティセンターの設置目的を考慮し、青少年団体が優先利用できるようシステムの更改時期を捉え、見直しを図る必要がある。 また、臨時職員の賃金については、土日は、職員のローテーションで対応することや委託によるコスト削減が図れないか、更に多角的に検討し、見直しが必要であることから、評価は「見直し(改善)」とする。
14	社会教育部	文化財保護課	埋蔵文化財調査費	0	2	0	2	0	0	3	0	継続	継続	分かりやすい事業PRを実施し、事業を継続するものとする。

No1からNo4は、評価者4人で実施